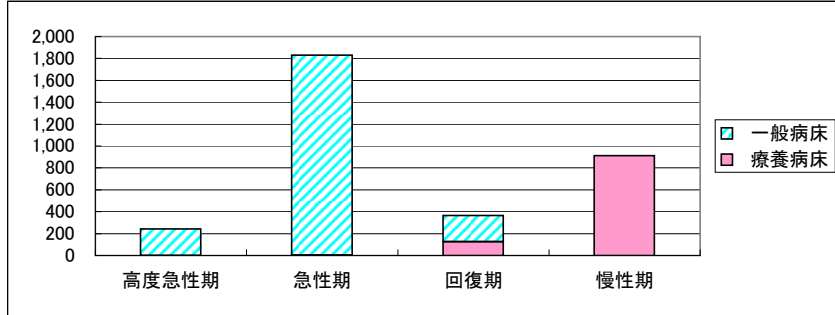


稼働病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（志太榛原医療圏）】

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(稼働病床)》

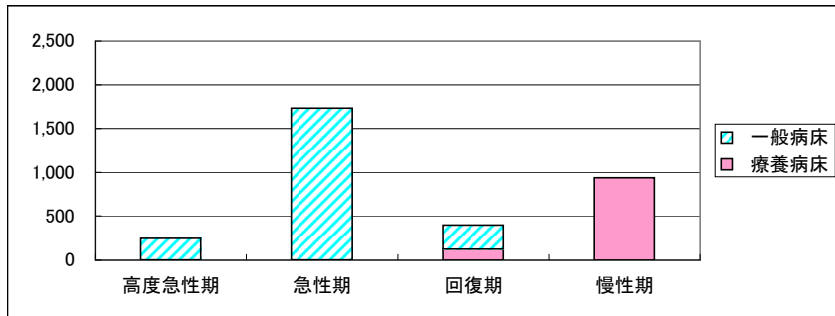


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	243	1,826	241	0	2,310
療養病床	0	3	125	913	1,041
合計	243	1,829	366	913	3,351
構成比	7.3%	54.6%	10.9%	27.2%	100.0%

(注)集計対象3,351床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床はない。

《2016(平成28)年7月1日時点の医療機能別の病床数(稼働病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	251	1,733	271	0	2,255
療養病床	0	0	125	938	1,063
合計	251	1,733	396	938	3,318
構成比	7.6%	52.2%	11.9%	28.3%	100.0%

(注)集計対象3,341床のうち、休棟等により現時点の医療機能について未選択の病床が23床分あり、上表には含めていない。

〈2015年と2016年の比較〉

・急性期の構成比が減少し、高度急性期、回復期、慢性期の構成比が増加した。